

楽天MT 4取引ルール

1. 取引日及び取引時間

取引日は、原則、土曜日、日曜日及び1月1日以外を取引日とします。また、取引時間は、次に掲げる表のとおりとしております。ただし、クリスマス時期など世界的な休日によりインターバンク市場が東京時間のみ開いている場合などは、当社の判断において取引の終了時間を繰り上げる場合があります。

取引日と取引時間	月曜日	火曜日～金曜日	取引停止時間
通常期間の1取引日における取引時間	午前7時00分 ～ 翌日午前6時54分59秒	午前7時10分 ～ 翌日午前6時54分59秒	午前6時55分 ～ 午前7時9分59秒
米国サマータイム期間の1取引日における取引時間	午前7時00分 ～ 翌日午前5時54分59秒	午前6時10分 ～ 翌日午前5時54分59秒	午前5時55分 ～ 午前6時9分59秒

2. 取引通貨ペア及び必要証拠金等

※トルコリラ/円の相場急変リスクを鑑み、当面の間、トルコリラ/円(TRY/JPY)の必要証拠金(証拠金率)は、5%となっております。

取引通貨ペア	英語表記	取引数量の最低単位	必要証拠金(証拠金率)	レートと呼値の最低単位	決済通貨
ドル/円	USD/JPY	1,000 ドル	【新規建玉時】 個人のお客様の場合 一律 4.0% 法人のお客様の場合 過去の相場変動に基づき当社が定めた額 【建玉保有時】 取引日中の必要証拠金額は固定。ただし、毎取引日終了時点で未決済の建玉は、取引日ごとの終値により必要証拠金を再計算(個人4.0%、法人は過去の相場変動に基づき当社が定めた額)し、翌取引日に適用(※)。 【計算式】 取引数量の最低単位×当社提示価格のビッドとアスクの中心値×証拠金率×取引数量	0.1 銭	日本円
ユーロ/円	EUR/JPY	1,000 ユーロ		0.1 銭	日本円
英ポンド/円	GBP/JPY	1,000 英ポンド		0.1 銭	日本円
豪ドル/円	AUD/JPY	1,000 豪ドル		0.1 銭	日本円
NZ ドル/円	NZD/JPY	1,000 NZ ドル		0.1 銭	日本円
ランド/円	ZAR/JPY	1,000 ランド		0.1 銭	日本円
カナダドル/円	CAD/JPY	1,000 カナダドル		0.1 銭	日本円
スイス/円	CHF/JPY	1,000 スイス		0.1 銭	日本円
ユーロ/ドル	EUR/USD	1,000 ユーロ		0.00001 ドル	ドル
ポンド/ドル	GBP/USD	1,000 英ポンド		0.00001 ドル	ドル
豪ドル/ドル	AUD/USD	1,000 豪ドル		0.00001 ドル	ドル
NZ ドル/ドル	NZD/USD	1,000 NZ ドル		0.00001 ドル	ドル
ドル/スイス	USD/CHF	1,000 ドル		0.00001 スイス	スイス
ポンド/スイス	GBP/CHF	1,000 英ポンド		0.00001 スイス	スイス
ユーロ/ポンド	EUR/GBP	1,000 ユーロ		0.00001 英ポンド	英ポンド
ユーロ/スイス	EUR/CHF	1,000 ユーロ		0.00001 スイス	スイス
豪ドル/スイス	AUD/CHF	1,000 豪ドル		0.00001 スイス	スイス
NZ ドル/スイス	NZD/CHF	1,000 NZ ドル	0.00001 スイス	スイス	
豪ドル/NZ ドル	AUD/NZD	1,000 豪ドル	0.00001NZ ドル	NZ ドル	
トルコリラ/円	TRY/JPY	1,000 トルコリラ	0.1 銭	日本円	

			±1,000 (小数点以下切り上げ)		
メキシコペソ/円	MXN/JPY	1,000 メキシコペソ		0.1 銭	日本円
ドル/カナダドル	USD/CAD	1,000 ドル		0.00001 カナダドル	カナダドル
ユーロ/豪ドル	EUR/AUD	1,000 ユーロ		0.00001 豪ドル	豪ドル
ポンド/豪ドル	GBP/AUD	1,000 英ポンド		0.00001 豪ドル	豪ドル

※ 上記の表において「ドル」とだけ記載されている通貨は、「米ドル」を、「スイス」と記載されている通貨は、「スイスフラン」を指します。

※ 必要証拠金額の再計算は毎取引日終了後のシステムメンテナンス中に行われます。

※ 毎営業日の終値と取引再開後の当社提示レートが乖離した結果、余剰証拠金が0（ゼロ）以下になった場合、ロスカットルールに基づき、建玉のロスカットが発動しますのでご注意ください。

3. 取引数量の上限

1 取引あたりの発注上限	通貨ペアに関係なく一律 200 万通貨
建玉及び注文の最大合計額	建玉及び注文の最大合計額が 100 億円相当額(リアルタイムで円換算された金額)を超える新規建玉はできません。また、各通貨ペアごとの建玉上限は当社が別途定めるものとします。詳細は当社ウェブページをご参照ください。

4. 注文方法

注文方法	説明
成行注文	リアルタイムで提示されているレートにて売買する注文方法です。
指値注文	レートを指定して発注する注文です。買い注文時は発注時のアスクレート以下、売り注文時は発注時のビッドレート以上でレートを指定していただく必要があります。なお、指値注文は、当社の提示レートが当該注文のレートに達した場合、又は超えた場合、その当社の提示レートにて約定するため、指定いただいたレートよりも有利に約定することがあります。
逆指値注文	レートを指定して発注する注文です。買い注文時は発注時のアスクレート以上、売り注文時は発注時のビッドレート以下でレートを指定していただく必要があります。逆指値注文は、当社の提示レートが発注した逆指値注文のレートに達した場合、又は超えた場合、その当社の提示レートで約定するため指定いただいたレートよりも不利に約定することがあります。
トレーリングストップ注文	当社の提示レートからの値幅（トレール幅）を指定して発注する決済の逆指値注文です。建玉にのみ設定可能で、相場がその建玉の約定価格から指定されたトレール幅以上有利な方向に動いたとき、逆指値注文として発注されます。発注後は、相場がお客様にとってさらに有利な方向に動いた場合、指定されたトレール幅を保ちながら逆指値注文レートが自動的に更新されます。 ※MT4 起動時のみ有効になります。ログオフ時はトレールされず、最後に変更された逆

	指値注文が有効となります。
IFD 注文	IFD とは、If-Done (イフ・ダン) の略です。新規注文とそれを対象とした決済注文をセットで発注する注文方法です。新規注文は、それぞれ指値注文および逆指値注文を選択することができ、その新規注文に対して決済指値あるいは決済逆指値注文のどちらかを設定します。最初は新規注文だけが有効であり、これが約定した場合に決済注文が自動的に有効になります。
IFO 注文	IFD 注文と決済の指値注文、逆指値注文を組み合わせた注文方法です。新規注文の指値(逆指値)が約定すると、その新規注文に対して設定された決済注文が自動的に有効になります。決済注文は、一方が約定すると他方はキャンセルされます。

5. 追加証拠金

楽天MT 4口座では、追加証拠金(追証)の制度はありません。

6. アラート通知

楽天MT 4口座では、証拠金維持率が120%を下回ると、ターミナルの証拠金情報欄が赤くなります。アラートメール等は送信しませんので、口座の資金管理には十分ご注意ください。

アラート通知表示の判断となる純資産の評価は一定の間隔で行っており、純資産の評価のタイミング、回線の通信速度、障害又は通信環境の変化等により、遅延や不着等が発生する場合があります。そのため、マーケットが急激に変動したときなどは、アラート通知が実際のマーケットの状況から遅れてお客様に表示される場合や、アラート通知が表示されるまえに、ロスカット基準額に到達しロスカットされる場合もあります。したがって当社は、プレアラート通知及びアラート通知の適正性、適合性、正確性等についてのいかなる保証もするものではなく、それら遅延等によって被ったあらゆる損失及び損害について当社は一切の責任及び補償を負うものではありません。これらの仕組みを十分ご理解のうえ、確認手段のひとつとしてご利用いただくことをあらかじめご了承ください。

不測のロスカットを避けるためにも、お客様ご自身で常時建玉や証拠金等の状況把握と管理を行っていただくようお願いいたします。また逆指値注文を入れるなどの対応は、ロスカット防止のための有効な手段となります。ご検討いただき、余裕を持ったご資産での取引をお勧めいたします。

(2023年10月)